

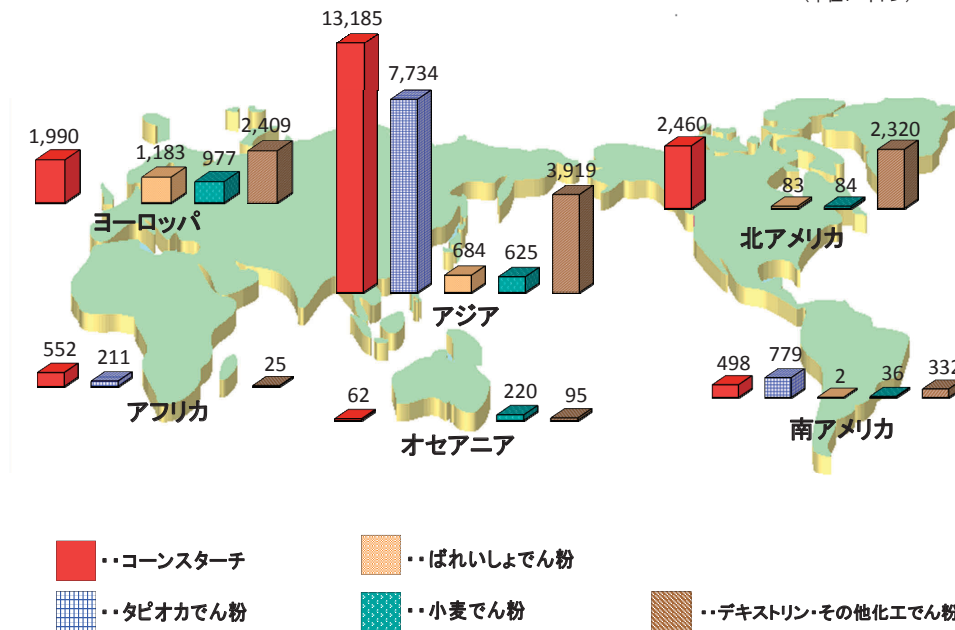
でん粉の国際需給

調査情報部 荒川 侑子

1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2018年）

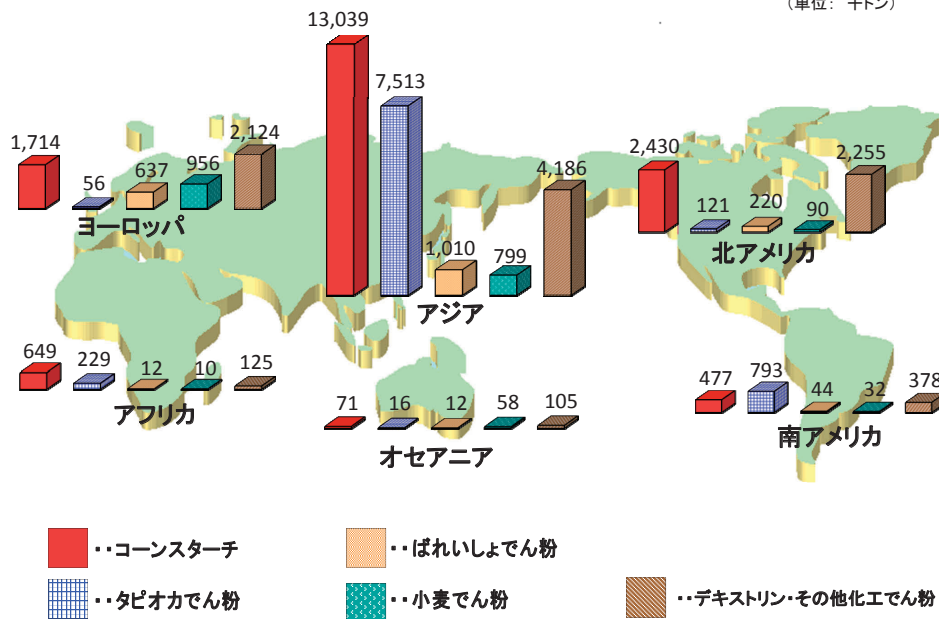
（単位：千トン）



資料：LMC International ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
（※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社）
注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2018年）

（単位：千トン）



資料：LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場およびキャッサバ市価の推移

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (バーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年3月	379.75	352.50	366.63	2.15	6.22
4	365.25	346.75	357.70	2.11	6.30
5	436.25	342.50	379.76	1.83	6.27
6	454.75	414.75	435.23	1.65	6.43
7	449.50	400.25	427.05	1.65	6.56
8	411.00	357.00	376.24	1.72	6.58
9	388.00	340.75	362.16	1.62	6.54
10	397.75	380.25	389.77	1.70	6.37
11	389.25	362.75	373.63	1.87	6.08
12	390.00	357.75	377.92	1.99	6.07
2020年1月	393.75	375.50	385.74	1.94	5.98
2	383.50	364.50	377.45	1.92	5.96
3	387.00	335.25	359.93		5.96

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1 ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）
(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

注2：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2020年3月末日TTS相場の値であり、1米ドル=110円（109.83円）、1タイ・バーツ=3.42円、1ユーロ=121円（121.05円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

生産量は前月予測から変わらないものの、
総消費量はわずかに下方修正

2020年4月時点の米国農務省（USDA）による2019/20穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、生産量は前月と同じ136億9200万ブッシェル（3億4779万トン、前年度

比4.5%減、前月同）であった。消費関連の数値は、国内消費量のうち飼料など向けが1億5000万ブッシェル上方修正されたものの、食品・種子・その他工業向けが3億5500万ブッシェル下方修正されたことから、総消費量は138億6500万ブッシェル（3億5218万トン、同3.0%減、前月比1.5%減）とわずかに下方修正された。期末在庫は20億9200万ブッシェル（5314万トン、同5.8%減、同10.6%増）とかなりの程度上方修正された（表2）。

【価格動向：トウモロコシ】

生産者平均販売価格は下方修正

2019/20穀物年度のトウモロコシの生産者平均

販売価格は、1 ブッシェル当たり3.60米ドル（396円）と予測され、やや下方修正された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	一単位一	2017/18 年度	2018/19 年度 (推測値)	2019/20年度		
				(3月予測)	(4月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	90.2	88.9	89.7	89.7	0.9%
収穫面積	(百万エーカー)	82.7	81.3	81.5	81.5	0.2%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.6	176.4	168.0	168.0	▲4.8%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,609	14,340	13,692	13,692	▲4.5%
輸入量	(百万ブッシェル)	36	28	50	45	60.7%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,293	2,140	2,221	2,221	3.8%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,939	16,509	15,962	15,957	▲3.3%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,361	12,223	12,345	12,140	▲0.7%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,304	5,432	5,525	5,675	4.5%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	7,057	6,791	6,820	6,465	▲4.8%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,605	5,376	5,425	5,050	▲6.1%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,438	2,065	1,725	1,725	▲16.5%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,798	14,288	14,070	13,865	▲3.0%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,221	1,892	2,092	▲5.8%
期末在庫率	(%)	14.5	15.5	13.4	15.1	0.4ポイント減
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.36	3.61	3.80	3.60	▲0.3%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

【貿易動向：トウモロコシ】

1月の輸出量は前年同月から大幅に、前月からはわずかに減少

2020年1月のトウモロコシ輸出量は、250万5597トン（前年同月比46.5%減、前月比0.5%減）と前年同月から大幅に、前月からはわずかに減少した。同月の主要国別輸出量は、表3の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS^(注)）は、1トン当たり185.4米ドル（2万394円、同1.5%高、同0.3%安）と前年同月からわずかに上昇したものの、前月からはわずかに下落した。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

表3 米国のトウモロコシ輸出量（1月）

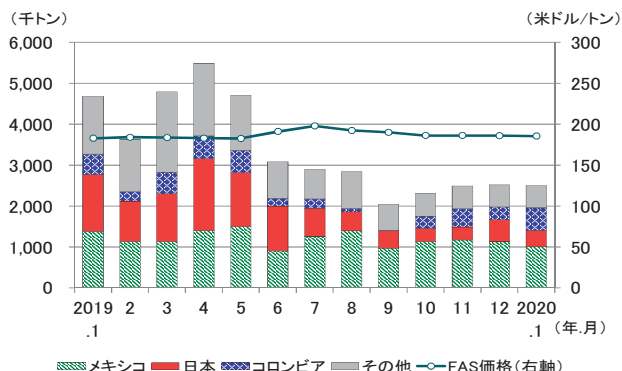
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	2,505,597	▲46.5	▲0.5
うち メキシコ	1,005,550	▲26.9	▲10.8
コロンビア	549,295	10.0	76.6
日本	398,926	▲71.3	▲25.9
カナダ	121,733	▲47.6	▲10.6
コスタリカ	110,576	27.7	3.0倍
グアテマラ	89,019	7.1	40.6

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード100590

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード100590

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

【貿易動向：コーンスターチ】

1月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2020年1月のコーンスターチ輸出量は、1万3468トン（前年同月比39.4%増、前月比23.6%増）と前年同月および前月から大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

同月の中西部市場のコーンスターチ市場価格は、1ポンド^(注)当たり6.18セント（6.8円、同8.6%高、同3.7%高）と前年同月からはかなりの程度、前月からはやや上昇した。

(注) 1ポンドは約0.45キログラム。

表4 米国のコーンスターチ輸出量（1月）

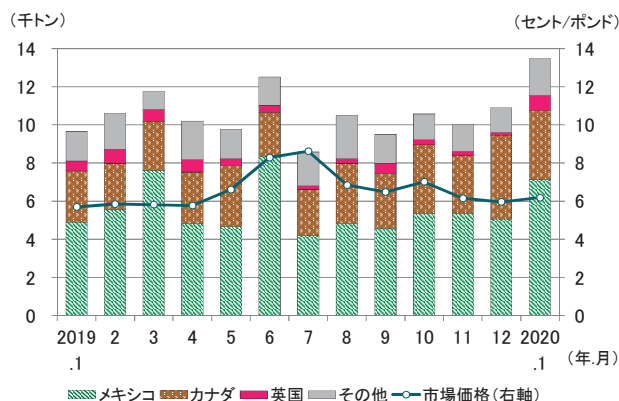
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	13,468	39.4	23.6
うち メキシコ	7,131	45.3	40.8
カナダ	3,624	36.1	▲17.7
英国	796	46.6	6.8倍
タイ	541	6.0倍	49.9
ブラジル	185	▲29.7	14.2倍
コスタリカ	180	9.5倍	9.0倍

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110812

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、USDA/ERS

注1：HSコード110812

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

タピオカでん粉

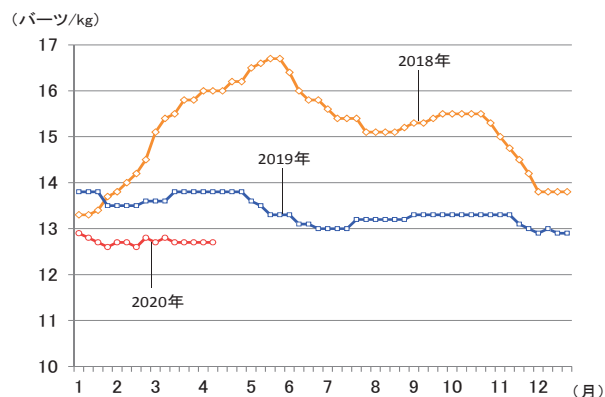
タイ

【価格動向】

タピオカでん粉国内価格は前年同期をかなりの程度下回る

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2020年4月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり12.7バーツ（43円、前年同期比8.0%安、前週同）となり、2019年12月末から同12バーツ台後半で安定して推移している（図3）。

図3 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注：当該週の特定日の価格。

【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月から大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加

2020年2月のタピオカでん粉輸出量は、21万9315トン（前年同月比37.6%減、前月比0.04%増）と前年同月からは大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加した。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり437.5米ドル（4万8125円、同2.8%安、同2.2%安）と、前年同月および前月からわずかに下落した。

表5 タイのタピオカでん粉輸出量（2月）

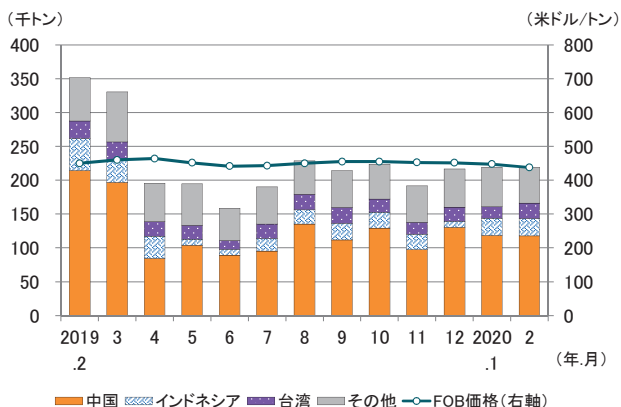
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	219,315	▲37.6	0.04
うち 中国	117,928	▲44.9	▲0.3
インドネシア	25,350	▲46.6	▲0.1
台湾	22,911	▲12.9	36.3
米国	10,761	28.6	8.0
日本	9,718	▲8.7	▲1.5
フィリピン	8,923	31.3	▲14.6

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格はバンコクのFOB価格。

ベトナム

【生産動向】

2月は北部および南部の一部でキャッサバの収穫が終盤を迎える

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、キャッサバの収穫が北部で終盤を迎えた。南部においては、作付面積が同国第1位のザライ省の一部で収穫が続いているものの、第2位のタイニン省では収穫が終了しており、地域によって違いが見られる。

そのうち、タイニン省では国産のキャッサバ不足が続いており、でん粉製造工場は11月半ばからカンボジア産のキャッサバで代用している。2月上旬には主要な国境ゲートから1日当たり9000～1万トンのキャッサバがカンボジアから輸入されたが、2月中旬から輸入量が減少している。これは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大を受けて、ベトナムにとって最大の輸出相手国である中国における需要の減少や、輸出の主流である陸路における国境の一部封鎖や規制などの影響により、でん粉の輸出が困難となり、工場の操業率が低下していることが要因である。

（注）2020年2月15日時点の推計値が公表されなかったため、今月号ではベトナムのキャッサバ作付面積の表は掲載しない。

【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月からかなり大きく増加したものの、前月からは大幅に減少

AgroMonitorによると、2020年2月のタピオカでん粉輸出量は、11万9305トン（前年同月比12.6%増、前月比26.2%減）と、前年同月からはかなり大きく増加したものの、前月からは大幅に減少した。同国の主要国別輸出量は、表6の通りである。

表6 ベトナムのタピオカでん粉輸出货量（2月）

輸出先	輸出货量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	119,305	12.6	▲26.2
うち 中国	105,406	6.7	▲31.5
台湾	4,690	2.3倍	2.2倍
マレーシア	4,145	12.0	47.8
フィリピン	761	▲34.3	▲15.6
日本	751	—	—
インドネシア	475	—	13.6

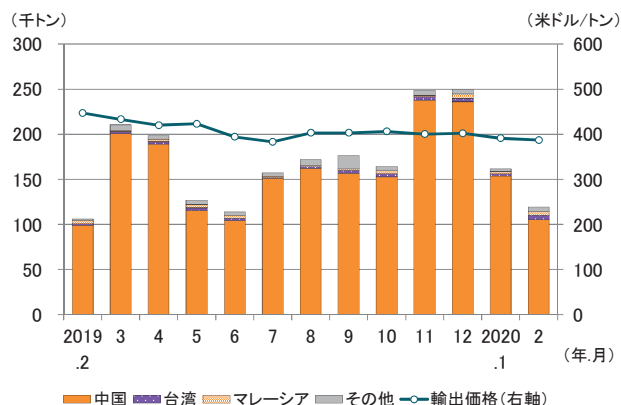
資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出货量上位6カ国を表示。

注3：日本は前年同月および前月、インドネシアは前年同月輸出実績なし。

（参考）ベトナムのタピオカでん粉輸出货量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出货量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売主の負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件）平均価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

1月の輸出货量は前年同月および前月からわずかに減少

2020年1月のばれいしょでん粉輸出货量^{（注）}は、2万4199トン（前年同月比1.7%減、前月比2.3%減）と前年同月および前月からわずかに減少した。同月の主要国別輸出货量は、表7の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり705ユーロ（8万5305円、同5.9%安、同3.1%安）と前年同月および前月からやや下落した。

（注）輸出先の不明なものを除く。

表7 EUのばれいしょでん粉輸出货量（1月）

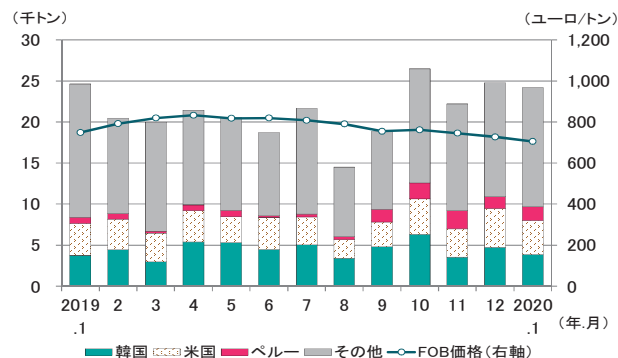
輸出先	輸出货量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,199	▲1.7	▲2.3
うち 米国	4,142	7.1	▲12.3
韓国	3,853	2.4	▲18.4
ペルー	1,656	2.2倍	16.0
日本	1,492	▲32.2	▲11.9
中国	1,311	11.4倍	3.8倍
タイ	1,091	0.1	60.2

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：国別の数値は、当該月の輸出货量上位6カ国を表示。

（参考）EUのばれいしょでん粉輸出货量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110813

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出货量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

コラム 新型コロナウイルス感染症の発生が、中国のコーンスターチ生産に一時的な影響を与える

中国はコーンスターチの最大の生産国であり、かつ世界の需要の3分の2を占めている。同国のコーンスターチの生産量は山東省が最も多く、次いで吉林省、河北省と大消費地である首都北京市近郊での生産が過半を占めている（コラムー図1）。中国でん粉産業協会^{（注）}などによると、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大を受けて、同国のコーンスターチの生産は一時的に落ち込んだものの、2月中旬を底に回復傾向にある。

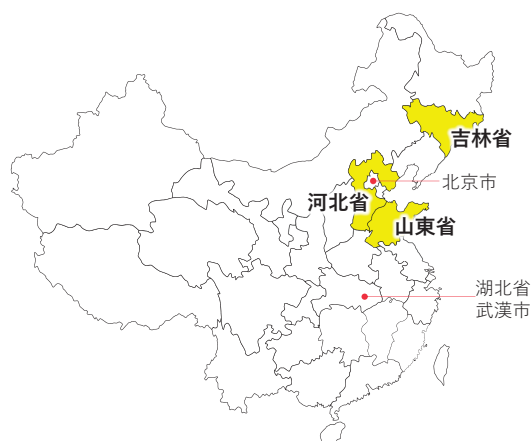
中国におけるコーンスターチ製造工場の通年の平均稼働率は約60%である。ただし、春節を迎える1月下旬から2月上旬までの間は一時的に操業を停止する工場があるため、同時期の稼働率は50%程度まで低下する。

2020年は、春節休暇が明けても操業を再開できない工場が相次ぎ、2月中旬の稼働率は約30%まで大きく落ち込んだ（コラムー図2）。これは、COVID-19の拡大を防止するためにヒト・モノの移動が厳しく制限されたことで、工場従業員の復帰や原料となるトウモロコシの調達が困難となったことが要因である。

こうした国内産業の影響を踏まえ、各省政府は移動制限の緩和などの策を講じた。その結果、コーンスターチ製造工場においても、職場への復帰やトウモロコシの安定的な調達が可能となり、2月末の稼働率は約50%と、春節期間と同程度まで回復した。その後も多くの工場が操業を再開し、3月末の稼働率は約63%と、前年同期と同程度の稼働率となっている。

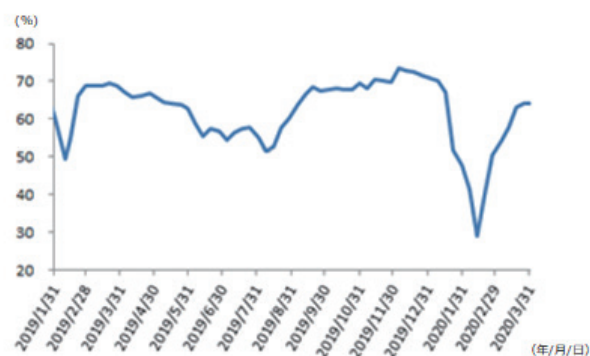
（注）中国でん粉産業協会（China Starch Industry Association）は同国ででん粉、化工でん粉、糖化製品を製造している企業で構成された団体。

コラムー図1 中国の主要なコーンスターチ生産地域



資料：農畜産業振興機構作成

コラムー図2 中国のコーンスターチ製造工場の稼働率の推移



資料：中国でん粉産業協会
http://www.siacn.org/index.php?optionid=1023&auto_id=34691
 (2020/4/8アクセス)

化繊でん粉

デキストリンおよびその他の化繊でん粉（以下「化繊でん粉」という。）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通りである。

タイ

【貿易動向】

2月の輸出量は前年同月からはやや、前月からはわずかに増加

2020年2月の化繊でん粉の輸出量は、8万1922トン（前年同月比4.3%増、前月比1.3%増）と前年同月からはやや、前月からはわずかに増加した。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

表8 タイの化繊でん粉輸出量（2月）

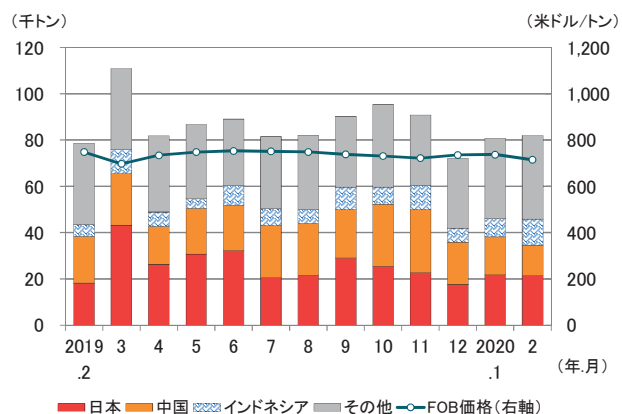
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	81,922	4.3	1.3
うち 日本	21,493	17.7	▲1.1
中国	13,066	▲35.0	▲20.3
インドネシア	11,329	2.2倍	43.8
韓国	7,030	9.8	31.6
米国	5,609	56.3	41.4
インド	3,744	37.2	▲21.6

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイの化繊でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

米国

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からかなりの程度減少したものの、前月からはかなりの程度増加

2020年1月の化繊でん粉の輸出量は、2万4624トン（前年同月比10.7%減、前月比7.0%増）と前年同月からはかなりの程度減少したものの、前月からはかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

表9 米国の化繊でん粉輸出量（1月）

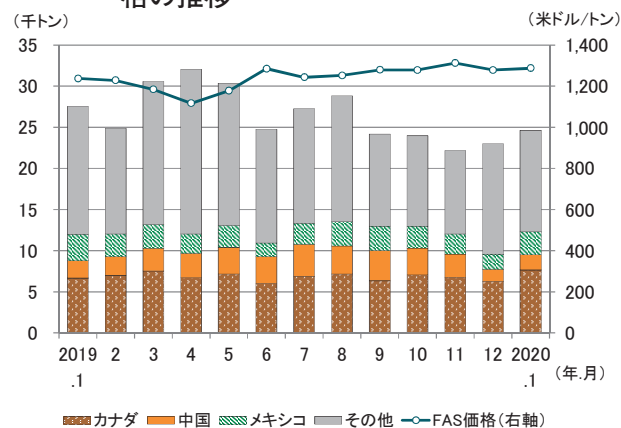
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,624	▲10.7	7.0
うち カナダ	7,655	14.9	22.2
メキシコ	2,825	▲13.3	52.0
中国	1,824	▲12.9	24.5
韓国	1,353	89.0	79.7
ドイツ	1,098	▲5.1	59.4
豪州	1,001	▲6.1	▲34.1

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 米国の化繊でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

中国

【貿易動向】

1～2月の輸出量は前年同期から大幅に減少

2020年1～2月の化工でん粉の輸出量は、1万2138トン（前年同期比16.6%減）と前年同期から大幅に減少した。同期の主要国別輸出量は、表10の通りである。

（注）Global Trade Atlasの原典である中国海関総署の貿易統計が2020年1～2月合算で公表されたため、今月号では前月比は掲載せず、前年同期（1～2月の合計）比だけを掲載した。

表10 中国の化工でん粉輸出量（1～2月）

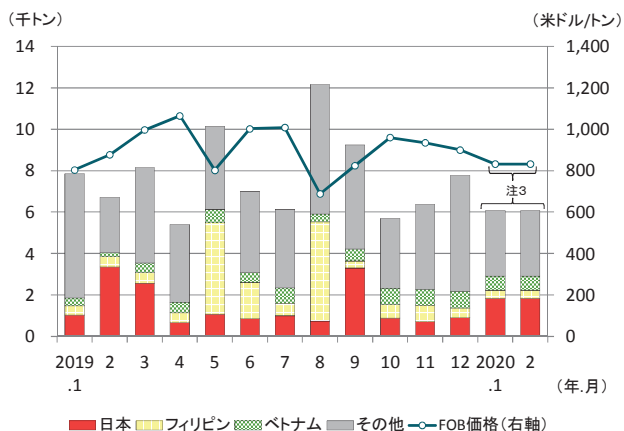
輸出先	輸出量（トン）	前年同期比（%）
合計	12,138	▲16.6
うち 日本	3,674	▲15.9
ベトナム	1,364	2.4倍
台湾	796	7.6
フィリピン	790	▲17.6
インドネシア	588	28.9
韓国	460	▲21.1

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該期の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：2020年1、2月の数値は、中国海関総署が公表した1～2月の合計値を等分した。

EU

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月および前月からかなりの程度増加

2020年1月の化工でん粉の輸出量^{（注）}は、4万6625トン（前年同月比8.9%増、前月比10.7%増）と前年同月および前月からかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

（注）輸出先の不明なものを除く。

表11 EUの化工でん粉輸出量（1月）

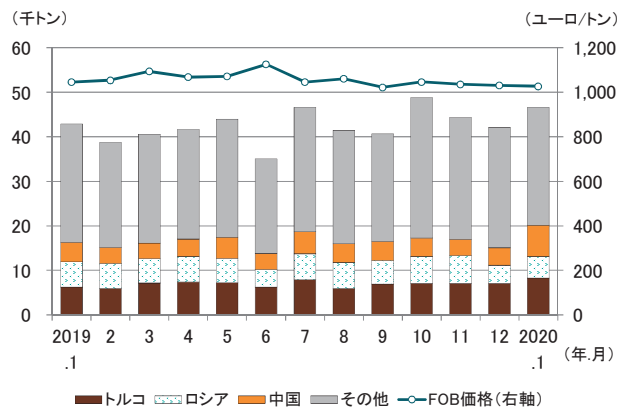
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	46,625	8.9	10.7
うち トルコ	8,299	31.7	16.5
中国	7,002	60.2	80.2
ロシア	4,793	▲14.7	17.9
日本	3,167	▲15.8	5.8
米国	2,145	▲17.8	29.1
スイス	1,724	11.4	24.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

豪州

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からはずかに、 前月からは大幅に増加

2020年1月の化工でん粉の輸出量は、1,855トン（前年同月比1.8%増、前月比30.3%増）と前年同月からはずかに、前月からは大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表12の通りである。

表12 豪州の化工でん粉輸出量（1月）

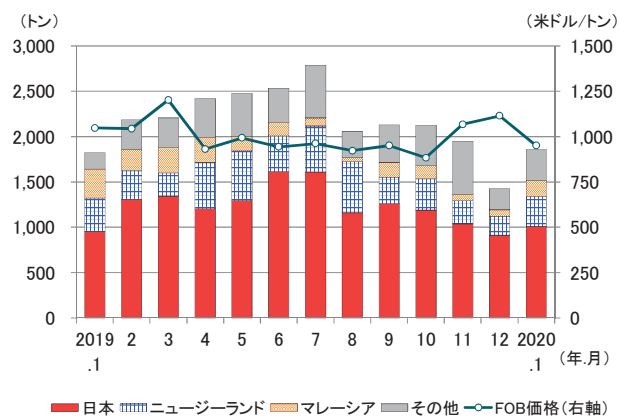
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	1,855	1.8	30.3
うち 日本	1,011	6.3	10.7
ニュージーランド	328	▲12.1	56.2
マレーシア	177	▲44.3	2.5倍
インドネシア	80	4.0倍	2.0倍
台湾	75	2.4倍	17.2
タイ	72	▲36.8	33.3

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。